

学校教育目標

笑顔で

かしこく

たくましく

上谷の丘

～ 本当の笑顔と学びがある学校を ～

坂戸市立上谷小学校 学校だより

令和2年 10月30日 NO.15

文責 校長 柴崎 利美

児童数190名(10月30日現在)

上谷小学校 40歳

～ 未来が詰まった子供たちを、これからも育ててください ～

10月27日(火) 天気にも恵まれ、上谷っ子の子供たちと先生方、そしてPTAの皆様をはじめ、地域の方々と「40周年記念行事」クラス写真・航空写真・集合写真・バルーンリリースを実施することができました。ありがとうございました。みなさんの夢(メッセージカード)を乗せて青空にまっすぐ上がっていった色とりどりのバルーンはとても感動的でした。集まった方々もみな童心に帰り笑顔を見せていました。上谷小学校、これからも子供たちをよろしくお祈りします。



(バルーン・リリース)

◆ 校長あいさつ ◆

今日は特別な日です。今年の上谷小開校40周年にあたる年だからです。40年前にここに上谷小学校が誕生しました。この校舎、このグラウンドは40歳になります。みなさんのお父さんお母さん、地域の方の中にも、この上谷小学校を卒業した方がたくさんいます。今年度のPTA会長の中里さんも、副会長の中村さんも上谷小学校の卒業生です。みなさんと同じこの場所を走り、この教室でお勉強をしたのです。これはすごいことです。

学校の歴史、児童のみなさんや地域の方の思いは、このような周年行事のたびに、改めて確認し、受け継がれていく大切なものです。人生の節目という言葉がありますが、学校も同様、節目があるのです。今日はみなさんの夢をバルーンで飛ばします。上谷小のこの校舎もみなさんがバルーンを飛ばすのをとてもうれしくて見ていると思います。40周年を迎えた上谷小が、これからも地域のとても大事な教育の拠点として、これからも長く長く続くことを校長先生は願っています。

上谷っ子の作文

「バルーンをとばしたよ」1年1組 坂本歩夢さん

バルーンにゆめをかきました。どこの人にとどくか、きんちょうします。きょうまで上谷小は40ねんがんばってくれてありがとうございます。ぼくもがんばります。

→ 上谷っ子の皆さんが自分の夢を書いてバルーンで飛ばした同じものが、昇降口に掲示してあります。来校の際はぜひご覧ください。



(1年 沖本陽菜さんの絵)

バルーンに乗せた上谷っ子の夢

～ 健気な夢 …ぜひ、かなうように大事に育ててほしい ～

一部紹介します。1年「やさしい人になりたいです」2年「とうげいしになりたいです」3年「私は魔法使いになりたいです」4年「声優です」5年「すてきな獣医です」6年「宇宙に行くことです」… すぐ諦めないで、大事に持ってほしい。これはお願いします。保護者の方も「何言ってるんだ」とは言わず、「そうか、いい夢だなあ」と気持ちを未来に向けてほしいと思います。どんなことでも「思うこと・願うこと」からスタートです。何もないところから芽は出ません。



継続は力 ～ 無敵の九九 ～

壮大な絵巻物を見たような周年行事をよそに、校長室を訪ねてきた2年生がいました。聞くと「九九が完璧になったのでみてほしい」とのこと。九九カードをランダムに見せ、答えてもらいましたが言い間違いもほとんどなく、まさにスラスラ答えてくれました。学校でもお家でもそらんじていたのでしょう。目立たず、地味な勉強ですが、繰り返し練習したことが確実に実を結びました。「継続は力」を再確認させてもらいました。上谷っ子の皆さんも「読書」に力を入れているでしょう。ちょうど今は読書週間でもありません。先日（10/27）の読売新聞・編集手帳に「本を読むとわたしだけの／えいがかんがはじまる」との小学生の詩が紹介されていました。なるほどいい表現をするなど感心しました。前回のお話朝会で「本は繰り返し読もう」とお話ししましたが、繰り返せばその描写は鮮明になります。新しい発見・気付きもあります。繰り返しは力！学習の基本です。私の願いです。



○交通指導員募集○ ～ 坂戸市からのお知らせ ～

坂戸市では交通指導員を募集しています。児童生徒の登校時間帯における交通安全指導です。朝、よく信号機の所で青い制服を着て子供たちを誘導している人です。詳しくは坂戸市役所 交通対策課交通対策係まで。☎283-1331 お知り合いの方でいませんか。

感謝状贈呈式 ～ 高木様、ほんとうにありがとうございます ～

10月16日（金）本校校長室において、上谷小の教育に関わる幾多の場面で多くの寄付や寄贈をいただいている高木章裕様に坂戸市を代表して坂戸市教育委員会学校教育課の谷口部長より感謝状が贈られました。40周年記念行事に配られた「上谷小40周年記念オリジナルボトル」をはじめ、上谷っ子の皆さんが普段見えない・気付かないところで、たくさん協力していただいているのです。高木様の気持ちに応えるため、私たち職員、そして上谷っ子も、「本当の笑顔が輝く上谷小学校」にさらに磨きをかけていきましょう。



（中央が高木様）